



# 日野学園だより

38

品川区立小中一貫校 日野学園

校長 青木 経

ホームページアドレス <http://www1.cts.ne.jp/~hinogaku/>

平成 21 年 7 月 1 日

## 保護者と地域が育てる市民科学習

校長 青木 経

1 学期も 3 週間を残すのみとなってしまいました。お陰様で本年度の 1 学期は大変落ち着いた環境の下で、どの学年の子どもたちも学習に励んでおります。7 月 4 日(土)は土曜登校日ですが、学校公開と保護者会も併せておこないますので、是非普段の学習状況をご覧いただきますとともに、担任や学年の先生方と情報交換の機会としてご活用ください。

さて、6 月 22 日(月)の NHK ニュースウオッチ 9 をご覧いただいた方もおられるかと思いますが、本校の市民科授業「資生堂訪問講座」が紹介されました。この企画は現在の 9 年生が 7 年生の時に職場訪問でお世話になったことから始まりました。市民科の授業に興味を持たれた資生堂のスタッフが、外部講師として市民科授業に参加した昨年度の 4 校合同研修会が大変好評であったため、本年度は 7 月に職場体験をおこなう 8 年生が受講者となりました。この単元は、市民科学習の人間関係形成領域のコミュニケーション能力の育成を目指して巻山教諭(9 年学年主任)が作った日野学園独自の単元です。インタビューでも巻山教諭が単元の目的を答えていましたが、携帯電話などによる伝達手段が増える一方で、子どもたちのコミュニケーション能力が十分に育っていない現実の問題を解決するためにつくられました。これから社会に出て行く生徒たちが新しい人間関係を築く上で、相手に自分を伝える大切さを教えたいとの思いから作られた単元は、技能を身に付ける段階で、資生堂の専門家の方のご指導をいただくことによってより効果が期待されます。本年度は加藤学年主任(8 年)が、市民科学習の将来設計領域の単元である「職場体験」と関連させることによって、内容の深化を図りました。

私自身も、6 月 20 日(土)大崎第一地域センターが主催した、青少年対策大崎第一地区委員会の講演会において「市民科を通しての青少年の健全育成」として市民科学習のお話しをしました。題材は 7 年生で学ぶ「効果的に話す技術」の単元を取り上げ、図形を言葉で伝えるゲームに町会長さんをはじめとする地域の方々が生徒役で参加し、市民科授業を体験していただきました。1 時間半あまりに及ぶ講演会でしたが、市民科学習を地域の方々にご理解いただけるまたとない機会でした。

また、5 年生は 6 月 23 日(火)に市民科学習として「ボランティア体験をしよう」の単元の実践活動として五反田東口駅前の花壇に花を植えるボランティア活動と地域清掃をおこないました。1 クラスは地域の方々と一緒に花壇を整備し、見栄えがするような花の植え方を工夫しました。もう一方のクラスは 4 班に分かれて P T A の方々や主事さんと一緒に東口周辺のゴミ拾いをしました。どちらのクラスの子どもたちも、炎天下の中黙々と作業をしていましたが、今年の 5 年生は月 1 回土曜日の地域清掃にも積極的に参加しており日頃の活動が生かされた内容でした。

市民科学習は授業構成のステップ 4 において実践活動をおこない、ステップ 5 の評価では考え方や自分がおこなった行為や行動を改善することが最終目標です。どの学年においても市民としての責任と自覚を自ら培っていく力を育てていきます。そして、ステップ 4 の段階では、学校ばかりでなく家庭や地域の皆様方のお力なくしては実践を積むことが不可能なのです。市民科学習は保護者や地域の皆様方のご指導によって生かされる教科でもあるのです。

# 学 年 紹 介

part 2

「これが わが学年の  
自慢です。」



## 1 学年 「たくましい1年生」

学年主任 石川 聡枝

入学して3ヶ月が経ち、学校生活にも慣れてきた1年生。多くのお兄さんお姉さんに囲まれていろいろな刺激を受けています。日野学園では一番年少で、上級生から「かわいい〜。」と言われる1年生ですが、自分たちのことは、すべて自分たちに行っています。入学式の次の日には給食の配膳や給食当番を経験しました。給食当番をはじめ、掃除、日直、係の仕事も進んでやっている働き者です。

また、1学期はしながわ水族館への校外学習、5-9年生運動会への参加といった大きな行事も経験しました。行事に取り組む中で、「やってみたい」「わくわくする」といった前向きな姿勢が目につき、終わって振り返る中で「楽しかった」「やってよかった」「がんばった」と充実感を感じ取ってくれています。

そして、何よりも素晴らしいところは学習を進める上でとても大事な「話をきちんと聞く態度」が身につけていることが1年生の自慢です。

働き者で、前向きに物事に取り組み、話を上手に聞ける1年生のよさをこれからも伸ばしていけるように担当者一同頑張っていきたいと思います。



## 3 学年 「子ども中心の学年活動」

学年主任 吉川 信次

「学年活動の実行委員をやりたい人はいますか？」3年生の子ども達に聞いたところ「ぼくやりたい。」「司会がしたい。」などたくさんの声が上がって、50名以上が立候補しました。残念ながら今回は、各学級7名と決まっていたので代表を選出する形にしましたが、大変やる気のある3年生にとっても嬉しくなりました。そして、学年活動の当日、保護者も含め体育館に200名以上の参加者が集まりました。内心、本当に子ども達だけで進めていけるのかどうか心配な面はありました。しかし、実行委員会の子供達は一生懸命に司会を行い、ルール説明を行い、全体に聞こえる声で話をする事ができました。もちろん、がんばっていたのは、実行委員会の子供達だけではありません。3年生全員が、話を聞いて、素早く行動することができていたので、とても気持ちのよい学年活動になりました。さらに、最後の場面では、「リコーダーの演奏」「ピリブの合唱」を感謝の気持ちを込めて保護者の方に発表しました。

子ども達は、活躍の場を欲しています。人から期待されることで自分の力をより発揮しようとしていきます。活躍したことで、それが自信につながり自尊感情が芽生えてきます。今回の学年活動を通して、3年生が活躍できる場を提供していただき大変感謝しております。本当に子供たちにとって意味のある学年活動であったと思います。



【音楽の全体発表】



【王様ジャンケン】



【絵手紙教室の作品】



### 5 学年 「5 年自慢」

学年主任 山田 豪

自分たちで自慢を考えるのも少し照れますので、各先生に聞いたところほとんどの先生がこう答えてくれました。「5 年生、素直だよな。」そうです、5 年生の自慢は素直さです。

授業で問題に正解すると、ガッツポーズします。不正解に時はとても残念がります。運動会では、上級生に憧れ、もうすでに4年後の団長を目指している人もいます。腕相撲大会では勝利すると大はしゃぎします。負けると頭を抱えます。スチューデントシティでは、社会人になりきります。花植え、地域清掃では清々しく取り組み、花壇で見つけた幼虫を大事そうに持って帰ります。音楽鑑賞教室では、唯一の別パートを堂々と歌い得意げな表情でした。給食は3時間目頃から楽しみにしていて、「うまい」と笑顔を見せます。時に調子に乗りすぎて注意を受けますが「ごめんなさい。」とあやまれます。そしてすぐに立ち直ります。「5 年生並ぶの、早いよね。」と朝礼の整列をほめられれば、足取りが軽やかになり、美化コンクール期間以外でも黒板はきれいです。何かにつけてみんなで盛り上がりとうします。そんな5 年生。7月の林間学校も素直に楽しんできます。素直が自慢の5 年生、よさを一層伸ばし、がんばります。



### 7 学年「あいさつと笑顔のあふれる学年を目指して」学年主任 橋爪 美菜子

今年のこの学年の7 年生の生徒はいいですね。入学式直後からいろいろな方に言われました。どこが良いのかというと「あいさつ」や「返事」が素晴らしいと言われます。入学式前の事前登校から大きな声で「ハイ」という返事ができる人が多いなどは思っていました。そして、この「あいさつ」から4月には、早速に学級委員会を中心としたボランティアの「あいさつ運動」がございました。

た。朝8：05～8：15までの間、4階のフロアの各階段前で「おはようございます。」の呼びかけをしました。どうせやるならと6年生の学級委員会とも合同で行ったところ、多い時には15人くらいのボランティア集団ができました。自主的な活動としてできたことが自信にもつながりました。そして、今月の8日から始まる磐梯高原の移動教室では、児童・生徒の目標スローガンを「移動教室で三つの宝を手に入れよう！」「協力」「友情」「絆」を深め、よい思い出を残そう」と決めました。6・7年生合同で農業体験や山登り、体験学習を計画しています。ここでもどのような生き生きとした活動ができるか楽しみです。



### 9 学年 「全力投球する学年 9 年の子どもたち」

学年主任 巻山 香

9 年生のよいところを表現すると、「明るい」「優しい」「男女仲がよい」「やるときはやる」などが挙げられます。彼らのよさが100%発揮されたのが、今年5月の運動会です。開催時期が例年より早く、修学旅行の準備と平行しながら（大変でした）、応援合戦・横断幕・クラスTシャツなどを立派に完成することができました。さらに、たくさんの方からほめていただいた**組体操**、男女混合の

7段ピラミッドにこの学年のよさが象徴されています。最初の練習から恥ずかしがることもなく男子の背中に女子が立っていきました。また、一番下で支えたのは9年男女の学級委員です。

この学級委員たちも9年の自慢です。7年のときからメンバーは少しずつ変わっていますが、3年間学年目標として掲げている「100%全力投球」を達成するため、その時期に応じた呼びかけや取り組みを行ってきました。学年のレクリエーションや、給食配膳キャンペーン・朝の着席キャンペーンなど、学級委員が企画した取り組みに「学年全体で楽しみながらがんばる」のが9年生です。

これから9年生は人生最初の試練である[高校受験]に臨みます。残りの学園生活を100%全力投球で過ごしてほしい、学年担当の教員たちは心から願っています。



## 「地域とつながる」

副校長 上田 晃一

6月22日(月)、8年生の市民科の授業で「笑顔講座」を行いました。講師は「資生堂五反田オフィス」の方々に16名が指導にあたって下さいました。8枚の人の表情の写真から自分はどのような印象を受けるか、友だちはどのように感じているかを発表し合いました。そこから、社会に出たとき初対面の人に対して笑顔が大切であるということ学びました。これは、7月7日(火)8日(水)に行われる職場体験に向けての準備のための授業でもありました。「笑顔講座」はコミュニケーション能力を育て、職場体験では、将来志向能力や社会認識能力を育てる市民科の学習です。職場体験では、地元の飲食店やオフィスビルを中心に、本物の仕事を直接体験します。

日野学園では毎月第2土曜日、五反田商店街が主催している地域清掃に、日野学園生徒会として参加しています。生徒会活動も自治的活動能力を育てる市民科の一環です。地域清掃に参加することで、地域を大切にすることを学ぶことができます。

また、文化活動能力を育てるために「華道」「茶道」の市民科学習を行っています。これも地域の講師の方やPTAのボランティアの方々の支えがあってこそ成り立っています。

このようにみていきますと「市民科学習」はまさに地域との連携で成り立っている学習であることが分かります。だからこそ、これから市民科の授業の中で

- ・わたしたちは地域社会の中で生活し、育てられていること。
- ・地域とのかかわりを知り、地域に対して何ができるか、積極的に地域社会に出て行き住みや すい地域にするには何ができるかを考え、地域にはたらきかけていくことが大切であること。を感じる心を育て、よりよい社会の実現のために、積極的に社会貢献に取り組む能力(社会的役割遂行能力)を育てていきたいと考えています。

## 7月行事予定

月	火	水	木	金	土	日
		1 特別時程	2 安全指導日 常任委員会 事前健診6・7	3 中央委員会	4 土曜登校日 学校公開 保護者会	5 校庭開放
6	7 職場体験8	8 移動教室6・7 職場体験8 薬物乱用 防止教室8	9 移動教室6・7 学力テスト9	10 移動教室6・7	11 地域清掃	12 都議選 (本校使用)
13 PTA 運営委員会	14 避難訓練	15	16 事前健診5	17 給食終 終業式	18	19
20 海の日 林間学園5	21 林間学園5 マースクール始 7～9 ﾗｼﾞｯｸ体操始	22 林間学園5 教育相談始	23 マースクール始 1～6	24	25 PTA ｼﾞｬｰｸﾘﾝｸﾞ 講 習会	26 PTA ｼﾞｬｰｸﾘﾝｸﾞ 講 習会
27	28	29 マースクール終 1～6	30	31 マースクール終 7～9 ﾗｼﾞｯｸ体操終		